

「第 62 回 沖縄県 P T A 研究大会 島尻大会」開催について

年明けから約二週間が過ぎ、新年の慌ただしさも落ち着きを取り戻した頃と存じますが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

早速ではありますが、表題の「第 62 回 沖縄県 P T A 研究大会 島尻大会」について、1 月 8 日の大会打合せ、1 月 13 日の三役会にて、当初の運営方法を変更したうえで開催する事を決定致しました。

これまでも島尻大会開催へ向け、分科会の中止、全体会の入場者制限、入場時の検温・手指消毒の徹底など、感染拡大防止のため、従来の運営を大きく変更をした上での開催としておりましたが、さらに、表彰方法の変更を加え、時間短縮・接触機会低減を図る事といたしました。

表彰方法については、下記の通りとなります。

- ① 賞状は、事前に椅子の上に置いておく。
- ② 受賞者は登壇せずに、部門ごとにその場で起立して後ろを向き、司会者の呼名で一礼し着席する（賞状の手渡しは行わない）。
- ③ 表彰式の間、会長は舞台上の演台から見届ける。

受賞者の方、参加予定の方々におかれましては、くれぐれも無理をなさらないよう、不安を感じる方は出席を控えるなどの判断をお願いします。

また例年であれば、受賞者を囲み祝賀会等を行っておられる団体も多いかと思いますが、この感染状況が落ち着くまでは祝賀会を延期するなど、感染拡大防止への配慮とご協力をお願いいたします。

感染防止対策と皆さまのご協力で、島尻大会を成功させたいと考えております。何卒よろしく願い申し上げます。

沖縄県 P T A 連合会
会長 伊禮 靖